



審議内容 (発言者、発言内容、審議経過、結論等)

○会長挨拶

○審議

会長 それでは早速次第に沿って審議を進めていきます。まずは事務局より資料の説明をお願いします。

事務局 藤井寺市人権行政基本方針・推進計画（案）④に基づき説明

会長 只今説明を受けましたが、何かご質問やご意見はございますか。

委員 目次にもありますが、SDGsを「(4)様々な人権問題と主な取り組み」に記載されていることに違和感があります。他の箇所や別項で記載できませんか。

事務局 市の総合計画においても記載されているSDGsについては、本計画に記載する箇所について様々な検討を行いましたが、苦慮しているところです。

会長 目次「(3)人権施策に関する方向性」に記載することも一案です。

委員 SDGsは壮大で包括的な目標であり、中核部分は人権理念です。そして、これらの課題を解消しなくては人類が存続できないという理念があり、自治体の人権行政の計画に含めようとする動きがありますよね。一方で、突然定められた目標ということで、市として戸惑っている状況だと思います。

副会長 記載箇所に対する違和感については理解しますが、今後の改定を考慮したうえで、現時点では人権問題の箇所に記載することが一番適切であると思います。

委員 SDGsの理念に対する取り組みを行っていくことを明記することが大切であり、資料的に記載するのも一案ですし、SDGsに寄与していく旨を文章で記載するのも良いと思います。

委員 4ページか6ページで、SDGsに関する記載をされてはいかがですか。

事務局 記載について整理し、検討いたします。あと、今後のスケジュールについて補足説明いたします。これまでの審議会では計画策定に対する様々なご意見をいただきましたが、市としましては、現行委員の任期中である今回の審議会では計画案の取りまとめに向けた意見を集約し、来年2月頃に開催予定の審議会では答申をいただきたいと考えております。それでは引き続きご審議をお願いいたします。

委員 5ページの2段目にある答申の表題について、「」で区切れば分かり易いと思います。

会長 1ページから3ページの図示における文字が小さく、読みにくいと思います。

委員 ユニバーサルデザインフォントの活用や、余白と文章のバランスを考慮して修正されてはいかがでしょうか。

事務局 拡大表記を含めて検討いたします。

委員 9ページ③相談体制の3段目で、「～ある方、～いる方」という記載は、「～ある人々、～いる人々」と記載した方が良いと思います。

11ページ①人権教育・学校における人権教育の充実で、「多様な人々を尊重する」という表現は、「人々の多様性を尊重する」という意味でしょうか。9ページ①人権教育の2段目では、「～人々の多様性を尊重し」とありますので、整合性の観点からも違和感があります。

事務局 「人々の多様性」という表現が、市の考えに近いと考えておりますので、整理し訂正いたします。

委員 市職員からの意見にもありましたが、6ページと9ページの人権教育の定義づけが異なることから、9ページでは「人権教育は～ともいえます。」等に修正し、11ページ・学校における人権教育の充実の箇所で、思いやりの心を育む等のモラル教育に関する記述は重要ですが、人権に関する正しい知識や理解を深めること等、権利に関する教育についても明記する必要があると思いました。

委員 法教育を含めて、実際に行っていることですので、明記されても良いと思います。

事務局 整理し、追記いたします。

委員 9ページ①人権教育の2段目に「人権問題の実態に学び～」に修正する意見がありました。

事務局 意味合いとしては同じですので、「人権問題を実態から学ぶ～」と表記しております。

委員 10ページ⑥調査・研究の2段目の「様々な人権問題を解決するための有効な人権施策～」の記載については、有効という表現を効果的とし、整理した方が良いと思います。

事務局 整理し、訂正いたします。あと、人権教育の定義について、再度、ご意見をいただきたいのですが。

委員 同じ計画の文章において、人権教育の定義が異なることから、分かりづらいかもれません。様々な定義を記載するのであれば、〇〇における定義等と明記すること

も一案です。

会長 人権教育の定義については、国連と国内法におけるものでは、必ずしも一致しないことを認識する必要があります。6 ページでは国連の定義を、9 ページでは国内法から引用しているのであれば、その旨を明記することにより、支障なく文章が続くのではないのでしょうか。

委員 読みやすい文章になるように、注釈の記載も含めて検討されてはいかがでしょうか。

事務局 整理し、検討いたします。

委員 14 ページ●部落差別問題の1 段目に「低位な～」という表現に違和感があります。16 ページのDVに関する注釈は、不十分なため追記する必要があります。「障害者」の表記に対する市の考え方も明記されてはいかがでしょうか。

事務局 表現については整理、追記いたします。

副会長 15 ページ●こどもの人権問題の5 段目の「様々なストレスを抱えたこどもたち～」という記載は、こどもに責任があるような表現であることから修正が必要です。

事務局 「抱える」という表現は、障害者や性的マイノリティの人権問題にも関連しますが、当事者の責任であるかのように誤解を生むことから、訂正いたします。

委員 18 ページ●性的マイノリティの人権問題の1 段目に「性のあり方は多種多様～」とありますが、性に対する考え方が多種多様という意味ですか。また19 ページの2 段目に「多様な性を～」とあるのは、性の多様性という意味ですか。

会長 性の多様性という表現が望ましいのではないのでしょうか。

事務局 整理し、訂正いたします。

委員 24 ページ●SDGs の2 段目に「17 の目標と169 のターゲット」とありますが、169 のターゲットについて記載があれば分かりやすいと思います。また、前回の案で記載のあった5 つのPについては省略されていますね。

委員 169 のターゲットについては、ボリュームの問題もあることから記述を省略し、5 つのPについても、17 の目標を図示する方法が分かりやすいと思います。

事務局 記述のボリュームを踏まえて、検討いたします。

委員 17 ページ●外国人の人権問題の1 段目に「外国にルーツを持つ日本国籍の人々も多く～」とありますが、統計もないことから、「多く」を省略する方が適切かなと思います。18 ページの3 段目に「地域で暮らす外国にルーツを持つ人々が増加～」

とあるのは、「外国にルーツを持つ人々が、地域社会でも増加～」と記述する方が読みやすいと思います。同ページ●性的マイノリティの人権問題1段目の「性のあり方は多種多様～」との記述は、多種を削除する方が適切だと考えます。22ページ●様々な災害に起因する人権問題の1段目に「災害による被害者～」とありますが、記述としては「災害による被災者～」ではないでしょうか。

事務局 整理し、訂正いたします。

委員 19ページの性自認と性的指向の注釈は、それぞれ1行目だけで良いのではないのでしょうか。同ページ●インターネット上での人権問題の2段目に「排斥する」との表現は難しく違和感があります。

委員 整理し、訂正いたします。

委員 19ページ●インターネット上での人権問題の4段目に「許されない～」との記述は、感情的であり、この箇所だけの記載であることから違和感があります。21ページの1段目に「ウイルスに関わる人々～」という記述は、削除する方が適切だと考えます。

事務局 訂正いたします。

委員 21ページの●北朝鮮による拉致問題について、北朝鮮という表記が蔑称であるように感じ、問題の記述も差別的であるように思えました。

委員 国や地域の呼称は難しい問題を含んでおり、近年、北朝鮮という表記は、国やマスメディアにおいてもよく使用されているようです。一方で、記述については配慮があればと思います。

事務局 検討いたします。最後に今後のスケジュールについて説明いたします。今年度最後となる審議会は、来年2月に開催する予定です。その審議会において答申をいただきたいと考えております。ただし、それまでに審議会を開催できないことから、今後の審議については、ご郵送でお願いいたします。まず、本日の審議会のご意見を反映させた最終案を、現委員各位に郵送させていただき、計画をとりまとめたたいと考えております。また、順序が逆になりますが、計画を取りまとめた後に、計画を策定するよう提言する旨の答申についても、答申案をお送りいたしますので、ご意見をいただきたいと考えております。

会長 委員各位におかれては、ご負担をおかけしますがよろしくお願いいたします。

それでは、次第2その他に移ります。

事務局 女性に対する暴力をなくす運動期間、及び人権週間における取組を説明

会長 それでは、本日の審議会の審議は終了といたします。

事務局 本日はありがとうございました。

以 上